平成31年度　輪島市立鳳至小学校　前期 学力向上プラン

プラン名　自分の考えをもって集中力アップ！（７０％）

12か条＋（プラス）

６条

１　授業づくり

⑴　現状・課題（Ｒ）

|  |  |
| --- | --- |
| 課題 | 現状（科学的データ） |
| 自分の考えを適切に表現できない。 | 県評価問題【H30国語３－四】・話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べながら考えをまとめることができる。正答率（27.8％）県評価問題【H30算数５】・示された情報を用いて、その理由を言葉や数を用いて表現する。正答率（38.9％）[要因]・新しい問題に対して、既習を活かしなんとか自分の力で解こうとする意識が低い。よって相手意識をもって話し合うことが難しい。・題意を読み取ることが難しい。 |

⑵　計画と実行（Ｐ・Ｄ）

|  |  |
| --- | --- |
| 前期目標 | 具体的取組 |
| 自分の考えをもっている。 | ・自分の考えをもてる学習課題の工夫（興味　具体的　明確）。・全員を授業に集中させる提示方法の工夫（アイスブレーキングなど）。・「Let’s　Try」（用語、既習内容、資料の見方・考え方など児童の考えの手がかりを示すもの）の有効な提示方法の工夫。 |
| 評価項目 | 評価（結果） |
| ・自分の考えを書いている児童の割合。（７０％）・児童アンケートで「自分の考えを書くことができる。」にA「よくあてはまる」B「あてはまる」と回答した児童の割合。（７０％） |  |

⑶　検証と改善策（Ｃ・Ａ）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 月 | 評価項目（誰が，いつ） | 結果 | 改善策 |
| ４ | □今年度の学習のめあてを児童と確認する。（学担） |  | ・児童が自分で考えようとするための手立てとして、既習掲示を充実させていく必要がある。 |
| ５ | □検証シート（６年研究授業）□ノート検証（体制、第３週） |  |  |
| ６ | □検証シート（２年研究授業　19日）□ノート検証（体制、第３週） |  |  |
| ７ | □児童アンケート（体制、第２週） |  |  |

２　基盤づくり

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 前期目標 | 具体的取組 | 評価 |
| 条件にそって自分の考えを書くことができる。 | ・リテラシータイムのチャレンジ短作文の時間にいろいろな条件設定を工夫した短作文を書かせる。（月に１回検証）・リテラシータイム（週に１回）や帰りの会（毎日）で既習用語を学習させる。 |  |

○○元年度　○○立○○学校　中期 学力向上プラン

プラン名　○○○○○○○（◯％）

*12か条＋（プラス）*

*○条*

１　授業づくり

⑴　現状・課題（Ｒ）

|  |  |
| --- | --- |
| 課題 | 現状（科学的データ） |
|  | ・・・[要因] |

⑵　計画と実行（Ｐ・Ｄ）

|  |  |
| --- | --- |
| 中期目標 | 具体的取組 |
|  | ・・・・ |
| 評価項目 | 評価（結果） |
|  |  |

⑶　検証と改善策（Ｃ・Ａ）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 月 | 評価項目（誰が，いつ） | 結果 | 改善策 |
| ９ |  |  |  |
| 10 |  |  |  |
| 11 |  |  |  |
| 12 |  |  |  |

２　基盤づくり

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 中期目標 | 具体的取組 | 評価 |
|  | ・・・ |  |

○○元年度　○○立○○学校　後期 学力向上プラン

プラン名　○○○○○○○（◯％）

*12か条＋（プラス）*

*○条*

１　授業づくり

⑴　現状・課題（Ｒ）

|  |  |
| --- | --- |
| 課題 | 現状（科学的データ） |
|  | ・・・[要因] |

⑵　計画と実行（Ｐ・Ｄ）

|  |  |
| --- | --- |
| 後期目標 | 具体的取組 |
|  | ・・・・ |
| 評価項目 | 評価（結果） |
|  |  |

⑶　検証と改善策（Ｃ・Ａ）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 月 | 評価項目（誰が，いつ） | 結果 | 改善策 |
| １ |  |  |  |
| ２ |  |  |  |
| ３ |  |  |  |

２　基盤づくり

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 後期目標 | 具体的取組 | 評価 |
|  | ・・・ |  |